

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 12 | 母体の病院(協力医)は近いので、通院支援は容易である。ただ、終末(看取り)の訪問診療は、病院の事情もあるが、家族の思いも考慮し、支援の明確化が必要である。 | 入居者の身体状況について、日頃から家族とこまめにやり取りをし、家族の思いを聞き、身体状況を家族や主治医と一緒に確認していくようにする。 | 受診後や面会時には、身体状況を伝え、家族の思いを確認していく。また、状況に変化が見られるようになってきた時には、家族と主治医と一緒に方針などを確認していくようにする。 | 12 か月 |
| 2 | 13 | 行政からハザード情報を得たり、連携しながら、ゲリラ豪雨や突発的な災害を想定したマニュアルの整備が必要である。 | 災害時のマニュアルの作成と整備。 | 行政からハザードマップを取り寄せ、災害時のマニュアルを作成する。 | 12 か月 |
| 3 | | | | | か月 |
| 4 | | | | | か月 |
| 5 | | | | | か月 |

注1)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。